

編集・発行：◎倉敷芸術科学
 学大学図書館 (〒712-8505
 岡山県倉敷市連島町西之浦
 2640 TEL.086-440-1181
 FAX.086-440-1182)
 編集・発行責任者：
 館長 足立邦夫(教養学部
 教授)
 編集者：
 館員 井上弘行・橋本直幸
 館報は図書館ホームページ
 でも読めます。
 http://www.kusa.ac.jp/lib/
 MAIN.HTM



題号の由来

孔子と弟子たちの言行を取録した「論語」の「子曰、「学而不思則罔。思而不学則殆。」(先生が言われた、「学んでも考えなければ、はっきり理解できない。考えても学ばなければ、確かなものとならない」)の意)による。読みは日本語の音読みとした。初代学長長谷口澄夫先生の筆による。

倉敷芸術科学大学図書館報

学 而 思

(がくじし)

図書館のコピー料金 — 著作権とも絡む

10円か20円か

(値下げ) (現状維持)

「いな立つ」「いなくつ」
 「20円を10円に値下げすべきだ」として、
 値下げは著作権を軽視する巡り、
 「10円か20円か」の意見が出ました。
 「20円を10円に値下げすべきだ」として、
 値下げは著作権を軽視する巡り、
 「10円か20円か」の意見が出ました。

図書館でコピーを取る芸術学部1年生Aさんの手元は慎重だ。「間違えてもう一度コピーを取れば、40円もかかってしまうから」。コンビニであれば取り直しても20円の出費で済むが、図書館であれば、はがき1枚分程度のお金が財布から消える。

岡山県総合文化センターなど)に分かれています。周辺大学図書館では国立大学の岡山大が35円(プリペイドカード使用で10円)なのを別格として、私立大学ではノートルダム清心女子大をはじめとして10円組が大多数を占めています。少数派の20円組

一枚当たりのコピー料金は周辺の公共図書館

では10円組(倉敷市立の各図書館)と20円組

岡山商科大学法経学部長 阿部 浩二教授
 現代はコピー氾濫時代、あるいはコピー万能時代とも言えます。
 このような中で著作権者の権利保護とその著作物の円滑な利用による文化への寄与をどう調和させるかが大きな問題となっています。



10円への値下げ希望が多いが...

は、わが大学のほかは兄弟校岡山理科大と中国短期大ぐらいです。
 倉敷芸術科学大図書館が開館以来、コピー料金を20円としているのは理科大図書館に倣い、経費を考慮した結果です。
 コピー一枚当たりには要する費用は「機器保守料+用紙代+電気代+償却費+消費税」を合わせたものです。現在、保守料6円30銭、用紙代1円、電気代45銭、償却費12円50

その調和のひとつとして規定されているのが、図書館に関連しては著作権法の第31条なのです。
 従って、著作権法第31条で許されている限度を超えて著作物のコピーを取る場合、著作権者から許諾を得なければ

「無体物」は、所有者である「著作権者」が常時そばにいないだけに、他人によって無断で使用されがちです。
 その保護の歴史は1469年、ヴェネチア市(イタリア)に印刷術をもたらしたヨハン・フォン・シュパイエルに対して同市が印刷術を独占的に使用する5年間の特権(現在の工業所有権に類似)を与えたのが、歴史に残る著作権の始まりとされています(東季彦監修「全訂・著作権法」学陽書房、93年)。
 著作権が欧州で法制化されていくのは時代を下った18世紀のことで、その先駆けとなった1709年の英国のアン条例では著作物の著作者に対し、公表から14年間の排他的な複製権(著作物の複製を作る権利)を保障しています。
 わが国で著作権への意識が芽生えてくるのは明治時代

「コピー時代の著作権法」
 一定の限度で図書館の資料をコピーすることが認められているのは、「当然の権利」ではなく、「特に許される行為」という認識が必要でしょう。

することは、償却費を大学負担とすれば、金銭面からは可能ですが、無視できないのが著作権との関係です。
 著作権者は「作者の血と汗と涙の結晶」(広島大学附属図書館元事務部長 黒澤節男氏の言葉)である著作物に対する権利を有します。
 著作者の権利は、著作者の人格的利益(著作物が勝手に改編されないなど)と財産的利益(著作物を印刷などして販売するなど)を保護するこ

「著作権に一定の制限」
 ところで、著作権法は著作者の独占的な権利を保障する一方で、この権利が厳しく適用されると、文化の発達を阻害しかねません。そこで「私的使用の複製はできる」(同法第30条)など著作権に一定の制限を加えています。
 特に図書館(高校以下の図書館、企業内図書館、また司書のいない図書館、著作権講習会を終了した館員のいない図書館は除外)では同法第31条が一定条件下での資料の複製を認めています。

全面的改正の法案は、1970(昭和45)年4月、国会で可決され、現行法(新法)の骨組みが形成されました。
 国際社会の考え方への調和と日本社会の現状に適合させ、さらに発達する複製手段に対応するため、著作権法はその後、幾度か改正されています。
 これらの条件は①複製主体が図書館である②営利を目的としない③複製対象資料が図書館に所蔵されている④利用者の調査研究が目的⑤公表さ

(2面に続く)

図書館ガイド 4年の変遷



コピーからカラーへ

新しい「図書館利用ガイド」(99年度用)が完成しました。開館以来、5版目となります。旧版は写真上から順に第1版(95年)、2版(96年)、3版(97年)、4版(98年)と発行されています。第1版はコピーしたものとホッチキスで止め、2版からモノクロ写真と入れ替わり、3版からは写真もカラーとなりました。

図書館新システム 今年中に稼動

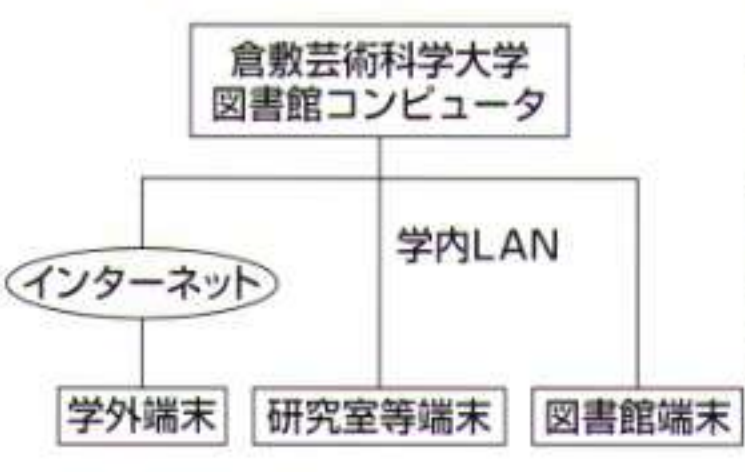
2000年問題などに対応するための図書館新コンピュータシステム構築に向けた作業が4月から本格化します。

図書館の新コンピュータシステムについて昨年9月30日に開催の第2回機種選定委員会(足立館長を議長に6委員で構成)でリコー製「LIMEDIO(リメディオ)」を第1候補とすることに決定されました。

新システムでは、利用者の図書館利用環境は格段に快適なものになります。

まず、当面次のことが可能になります。
●館外端末による図書資料の検索・所蔵確認・予約
利用者(教職員・学生)は研究室・事務室・計算機実習

図書館新システム



室などのパソコンからLAN、また、自宅のパソコンからインターネットを通して、図書館のサーバー(原則として24時間稼動)にアクセス、必要とする図書資料が所蔵さ

れているか、所蔵されている場合、貸出中かどうかの確認ができ、貸出中の場合は予約をかけることも可能となります。さらに、教員は図書館に足

を運ぶことなく、研究室などのパソコンからWWWブラウザを通して図書館に対して電子的に次の依頼を行うことも可能となります。

●公費による図書購入と学外文献の取り寄せ
「学外文献依頼」は現在の図書館ホームページを利用して可能で、新システムでもこれを引き継ぎます。

新コンピュータシステムの構築はこのようにさまざまな情報を電子的に提供する「電子図書館」へと踏み出す重要な第一歩となるものです。
4月以降、現行システムを使用しながら新システムの構築を行い、所蔵データを新システムに移行、遅くとも2000年を目前にしたこの12月末までには、新システムを立ち上げ、利用可能な状態にします。

(1面から続く)

れた著作物の原則として一部の複製物を1人につき1部複製する一などです。

わが大学の図書館もこのような条件下でコピー機を設置、利用者の便宜を図っています。

産業科学技術学部1年生のY君はコピー料金が10円になるのを歓迎しながらも「安くならたらむやみにコピーをとりにかかない」と、コピー代20円が心理的ブレーキとして働き、結果として著作者の権利尊重になっていることを認め

ています。

コピー料金の値下げ問題は、このように著作権と関連しています。

◎著作権への意識

わが大学の芸術学部は創造的な芸術作品の制作に励み、産業科学技術学部は新しい技術開発を目指し、教養学部は著書などを世に問おうとしています。

この館報も第2号から1面の「編集・発行」の個所に©(マル・シー)表示を行っています。このマークは万国著作権条約による著作権の保護

を受けるための記号です。特に表示がなくても保護を受けられますが、図書館としては著作権への意識を養うためにもマーク表示を行うことにしたものです。

自分の著作物に権利を主張するならば、他人の権利をも尊重することが求められています。図書館のコピー料金は10円か20円か——結論は図書館で出すことはできず、図書委員会(館長と教員で構成する)における討議にゆだねられます。

深めることも重要です。「世界美術大全集 東洋編」(小学館)全17巻の刊行が開始され、第2巻「秦・漢」など4巻も書架に並べられました。

98年度 大学院用も排架

計1450冊

98年度購入図書1450冊が書架に排架されました。

内訳は大学予算によって購入された図書1080冊、財団法人電気通信普及財団の補助金を得て購入の電気通信関係の図書108冊、加えて大学院開設にともなって購入された図書262冊です。

購入された図書の中で卒業論文資料としても熟読していただきたいのが「プロンテ全集」(12巻/みすず書房)。19世紀の英女性作家プロンテ姉妹による「ジェイン・エア」「嵐が丘」は「青春の書」としても必読のものです。英文学に関心のある人に欠かせない「The Oxford English

Dictionary」(V.20/Clarendon Press)も揃えました。英文用法が歴代の文学作品から引用・例示されていることで有名です。

日本の古典にも目を向けてもらいたいと、作家瀬戸内寂聴による流麗な新現代語訳「源氏物語」(10巻/講談社)も購入されました。「源氏物語への招待」(小学館)などの関連書も併せて参照してください。

隣国の大中国の動きから目を離すことができません。「現代中国国有企業」「中国の企業改革」「中国の経済発展」は現代中国経済の問題点や将来図を示してくれています。現在を知るためには「史記」(3巻/朝日選書)「文化大革命十年史」(2巻/岩波書店)などを通しての歴史の知識を

産業科学技術学部ソフトウェア学科の学部・大学院のカリキュラムに合わせ、参考書類として購入の「符号理論入門」(昭見堂)など全80冊も利用を待っています。

作家五木寛之が雑誌やNHK「ラジオ深夜便」で人生について語った諸断片の集成である教養書「大河の一滴」(幻冬社)の中の「人生は苦しみと絶望の連続」という同氏の言葉に接したとき、あなたは何かを感じるでしょうか。なお、大学院開設によって雑誌88誌、視聴覚資料44点も新たに揃えられました。



教育学部 教授 足立邦夫

私の手元には古い2冊の文庫本がある。ドイツ人作家エーリヒ・マリア・レマルクの『凱旋門』の翻訳書上下巻。奥付を見ると、「昭和三十五年六月二十五日 八刷」とある。値段はいずれも1200円である。



エーリヒ・マリア・レマルク (山西英一訳) 『凱旋門』(上)(下) 新潮社、1960年

のほは大学時代だった。作品は、ナチス強制収容所から脱出して、パリに不法滞在するベルリンの病院の元有名外科医が送る、第二次大戦勃発を前にした虚無的な生活を描いている。「アンボ(安保)、『反対!』を叫んだ60年学生運動の挫折感と主人公の虚無感とに相通じるものがあったのだらうか、私は一気に読み通した。大学を卒業して新聞社に入

青春の書 なお縁切れず



女性を殺害した張本人

つた2年後の66年、ドイツに留学した。ドイツ滞在中、パリに遊んだとき、小説の舞台となっていた凱旋門のすぐ近くにある、シャンゼリゼ大通りに面したカフェ・フーケでエスプレッソを飲み、街の西端に広がる緑深いプローニュの森をさまよい歩いた。小説では、主人公がベルリンからパリに来た秘密国家警察員をプローニュの森で殺害する重要な展開がある。そのゲシユタポこそ主人公を収容所で拷問し、自分の愛する

ある取材地に向かう途次、オスナブリュックに寄り、街で開催されていた「レマルク生誕90周年展」をのぞいた。そこで初めて知ったことはレマルクの妹2人のうち下の妹が43年、ナチスによって処刑されていたことだった。この事実を知って気になったことがあった。反戦小説『西部戦線異状なし』を書いたレマルクは、ナチスによる政権獲得のあと、米国に亡命、『凱旋門』を同地で45年に完成させている。レマルクが小説の中に殺害シーンを入れたのは、兄として妹の「復讐」を果たそうとしたのではなかったか。

「か」で「凱旋門」を果たそうとしたのは、兄として妹の「復讐」を果たそうとしたのではなかったか。拙著『ドイツ傷ついた風景』(講談社刊)にはオスナブリュック訪問記は書いたが、レマルクの「復讐」については触れなかった。編集者は「面白い」と言ったが、書けなかった。レマルクがいつ、妹処刑の事実を知ったかを確かできなかったからである。私がしなければならぬことは、米ニューヨーク市立大学のフェイェルズ図書館に保管のレマルクの手書きの日記、それも「1935年—1954年」の部分を読んで、疑問を解くことである。

近隣図書館訪問記

岡山市立中央図書館 レポーター 産業科学技術学部2年 岸野愛子

喧騒な街中から離れた旭川 古びた机、左右に尾崎士郎、井伏鱒二など親交のあった作家から寄せられた色紙を張った屏風、後方には坪田のブロンズ像と和服姿の写真が展示されている。坪田は1890(明治23)年、現岡山市島田本町(JR岡山駅から南寄り地区)に生まれている。故郷の旭川などを舞台に善太・三平兄弟の登場する「子供の四季」「風の中の子供」「お化けの世界」など数多くの作品を残している。65歳のとき、その作家活動により日本芸術院賞を受賞、のちに児童文学分野では2人目の日本芸術院会員ともなっている。

児童文学作家 坪田讓治の資料所蔵

坪田は1890(明治23)年、現岡山市島田本町(JR岡山駅から南寄り地区)に生まれている。故郷の旭川などを舞台に善太・三平兄弟の登場する「子供の四季」「風の中の子供」「お化けの世界」など数多くの作品を残している。65歳のとき、その作家活動により日本芸術院賞を受賞、のちに児童文学分野では2人目の日本芸術院会員ともなっている。

「面白」と言ったが、書けなかった。レマルクがいつ、妹処刑の事実を知ったかを確かできなかったからである。私がしなければならぬことは、米ニューヨーク市立大学のフェイェルズ図書館に保管のレマルクの手書きの日記、それも「1935年—1954年」の部分を読んで、疑問を解くことである。



「赤い鳥」を手に、坂手館員(右)から坪田について聞く岸野さん

郷土資料を担当する坂手

また、郷土資料コーナーの奥にある「燕々文庫」も図書館が誇る貴重な資料だ。中国民報(現山陽新聞の前身)記者で俳人西村燕々(本名繁次郎)が収集、寄贈された江戸初期から昭和10年代までの句集、俳論集などの資料1286点がガラスケース2つ半に所蔵されている。これも研究者に研究の場を提供している。

また、郷土資料コーナーの奥にある「燕々文庫」も図書館が誇る貴重な資料だ。中国民報(現山陽新聞の前身)記者で俳人西村燕々(本名繁次郎)が収集、寄贈された江戸初期から昭和10年代までの句集、俳論集などの資料1286点がガラスケース2つ半に所蔵されている。これも研究者に研究の場を提供している。

また、郷土資料コーナーの奥にある「燕々文庫」も図書館が誇る貴重な資料だ。中国民報(現山陽新聞の前身)記者で俳人西村燕々(本名繁次郎)が収集、寄贈された江戸初期から昭和10年代までの句集、俳論集などの資料1286点がガラスケース2つ半に所蔵されている。これも研究者に研究の場を提供している。



岡山市二日市町56番地 TEL(086)223-3373

倉敷芸術科大学生諸君!

直木賞作家

出え根達郎



大学は、もちろん学びの場であるけれど、良い友人を作る場でもあります。それと、良き師。たまたま出会った先生が、自分の性に合う人なら文句ないのですが、必ずしもそうはいかない。しかし世の中は、自分の好みだけで生きていけるほど甘くない。気が合わぬ人とも、つきあってみるのが、大人の度量というものであります。食わず嫌い、という言葉がある。食べてみて、やはり舌に合わぬなら、それでやめればよい。食べてみたら、案外においしかった、ということ、よくあります。

書の著者は心の師

本を選ぶ時も、最初は何でも手当た

り次第に読んでみる。そのうち自分の感性にびつたりとくる文章に出会う。そうしたら、その著者のものを、まとめて読んでみる。いよいよ呼吸が合うようでしたら、その著者はあなたの心の師というわけです。私は小学四年生の時に、夏目漱石に出会いました。以来、漱石は私の、かけがえない先生であります。漱石ははるか昔の文学者です。しかし書物のすばらしさは、ページを開けば、そこに昔の人が生きていてく

す。文章を読めば、故人の声や息遣いが、まざまざと聞こえてくることです。百年前、二百年前の人の話を聞くことができ、教えを受けられるのです。漱石の言葉で私が好きなものを紹介します。大正四年に、若き日の作家、武者小路実篤にあてた手紙の一節です。「武者小路さん。気に入らない事、癪に障る事、憤慨すべき事は、塵芥の如く沢山あります。それを清める事は人間の力では出来ません。それと戦ふよりもそれをゆるす事が人間として立派なものならば出来る丈そちらの方が修養をお互にしたいと思ひます。がどうでせう」

昔の人の言葉という気がしませんが、よい言葉は時代に関係ないのです。私は漱石に限らず、何十人もの心の師を持っています。しあわせなことだと思ひます。本の世界には良い師がたくさんいるということです。



(98年6月) 同年12月寄贈

「芸術学部」 大熊治生助教授(共著)「沖繩から芸術を考える」榕樹書林、98年7月
「産業科学技術学部」 佐藤恒夫教授(共著)「ムーア基礎物理化学問題の解き方」東京化学同人、98年10月
「教養学部」 小合龍夫教授「御座候 蘭草と畳の文化」小合龍夫教授退官記念事業会、91年3月

お知らせ

倉敷芸術科学大学など40大学の学生4896人を対象に昨年6月行われましたアンケート「大学生と読書」の結果がまとまりました。

その集計結果では「講義に關係のない本を読むのは年間3冊以内(24.4%)」と、大学生の読書離れの傾向を裏付けるものとなっています。「最も読書をした時期は?」という質問には、多くの学生が「小学生時代」と答えていました。

図書館

忙々日誌

98

6月▽1 図書館利用者に対して「大学生と読書についてのアンケート調査」を実施▽8 国立国会図書館より「学而思」のISSN(国際標準逐次刊行物番号)は1344-1671に決定

7月▽1 第1回機種選定委員会開催▽3 第1回図書委員会開催。機種選定委につ

8月

▽3 ブライインド、壁など館内清掃▽7 教職員夏期休業(19日まで)

9月▽16 館報第2号刷り上がる▽25 4年生による卒業制作のための他大学への文献複製依頼増える

▽29 岡山市立中央図書館より「倉敷芸術科大の図書がこちらに返却された」の連絡▽30 第2回機種選定委員会開催。リコー製「LIMEDIO(リメディアオ)」を

11月▽4 岸野愛子さん、岡山市立中央図書館取材/図書館ホームページアクセス5000件を突破▽11 卒業アルバム用の館員グループ写真撮影▽19 館内に暖房入れる

12月▽28 書架整理して冬期休館



現代語書籍架へ戸内瀬戸かなや鮮も紙表も紫の背源氏物語

▽29 岡山市立中央図書館より「倉敷芸術科大の図書がこちらに返却された」の連絡▽30 第2回機種選定委員会開催。リコー製「LIMEDIO(リメディアオ)」を

11月▽4 岸野愛子さん、岡山市立中央図書館取材/図書館ホームページアクセス5000件を突破▽11 卒業アルバム用の館員グループ写真撮影▽19 館内に暖房入れる

12月▽28 書架整理して冬期休館

12月▽28 書架整理して冬期休館

12月▽28 書架整理して冬期休館

12月▽28 書架整理して冬期休館

12月▽28 書架整理して冬期休館

12月▽28 書架整理して冬期休館

12月▽28 書架整理して冬期休館

12月▽28 書架整理して冬期休館

12月▽28 書架整理して冬期休館

12月▽28 書架整理して冬期休館

紙魚独言

「JR新倉敷駅のキオスクの店員さんと話をした。週刊誌の発売は東京の2日遅れです」と。新聞には「広告が出ている。だが、キオスクにも書店にも「本日発売」の週刊誌がない。倉敷は「2日遅れ情報圏」にある。

「開発途上」にあり、蔵書数も多くはない。だが、図書検索で利用者端末をたたくと、画面には図書館所蔵を示す「図」に混じって「研」の字が目立つ。「研究室」の「研」であり、図書が教員の研究費などで購入され、研究室に所蔵されていることを示している。学生たちが研究室の図書を利用したときには、出来る限り便宜を図っていただけないか。研究室の図書を鎖でつなぎとめておくのは、利用者不在の協約と類似した面がある。先生の責任で学生へ貸し出すことは、図書館利用規程にも反していない。